東海市芸術劇場
TOKAI CITY ARTS THEATRE

音楽祭TOKAI

〈ご購入者対象〉
公開リハーサル
2026年11月22日(日)
13:00～14:00(予定)[12:30開場]
大ホール
公演チケットでご入場いただき
指定エリアに
お座りいただきます

音楽祭TOKAI フレンズ・オーケストラ

TOKAI Music Festival Friends Orchestra

初の音楽祭のために全国から集まった仲間たちの格別な音楽を聴いてください

～オーケストラメンバー～

《コンサートマスター》林七奈(第1部)／豊嶋泰嗣(第2部)
《1stVn》豊嶋泰嗣／林七奈(大阪交響楽団ソロコンマス)／粟津惇(Q.エクセルシオ)／猪子奈津子／西野ゆか(Q.エクセルシオ)／原雅道(元九響コンマス)
平塚佳子(東フィルvsp)／堀内麻貴(元新日フィルvsp)／山田円香(セントラル愛知響)／山本のりこ(元新日フィル)
《2ndVn》吉村知子(元新日フィル首席)／瀬木理央(名フィル首席)／高橋真珠(元香港シンフォニエッタコンマス)／田村安紗美(新日フィル)
戸上眞里(元東フィル首席)／福留史紘(東響vsp)／向吉彩華(セントラル愛知響)／吉鷹梨佐
《Va》篠崎友美(都響首席)／安藤裕子(紀尾井室内管)／叶澤尚子(元名フィル首席)／生野正樹(石田組他)／長石篤志／吉田有紀子(Q.エクセルシオ)
《Vc》花崎薫(大阪フィル特別契約首席)／長谷川彰子(新日フィル首席)／大友肇(Q.エクセルシオ・東京シティフィル首席)／川井真由美(東響vsp)
貫名紗詠(セントラル愛知響)／野村友紀(元マンハイム国立歌劇場)
《Cb》渡辺玲雄(元新日フィル首席)／加藤正幸(元東フィル副首席)／佐渡谷綾子(名フィル首席)／谷脇友里恵(セントラル愛知響)／朽名彩音
《Fl》白尾彰(元新日フィル首席)／野口みお(新日フィル)　《Ob》古部賢一(元新日フィル首席)／戸田智子(藝大フィル)
《Cl》重松希巳江(元新日フィル首席)／芳賀史徳(読響)　《Fg》坪井隆明(新日フィル首席)／田作幸介(名フィル首席)／前閔祐紀(東響)
《Hr》安土真弓(名フィル首席)／石山直城(N響)／山田圭祐(新日フィル首席)／井上華(愛知室内管)
《Tp》市川和彦(新日フィル副首席)／中川優里(セントラル愛知響)　《Tb》箱山芳樹(千葉響)／三浦葉月(セントラル愛知響)／赤井寛延
《Timp》安江佐和子(愛知室内管首席客演)

※vsp=フォアシュピーラー

Programm

モーツァルト:歌劇「魔笛」K.620 序曲
ブラームス:ヴァイオリンとチェロのための二重協奏曲 イ短調 作品106
(Vn独奏:豊嶋泰嗣／Vc独奏:花崎薫)
ブラームス:交響曲 第1番 ハ短調 作品68
開演前(14:40～)に「東海市子どもオーケストラ」によるプレ・コンサートを予定しています。

2026
11.23(月・祝)
15:00開演
[14:15開場]

東海市芸術劇場 大ホール
名鉄「太田川」駅南改札口すぐ

TICKET〈全席指定〉一般 5,000円／小中高生 1,000円
[ユウナルフレンドメンバーズプラチナ会員割引価格 一般 4,500円／小中高生 900円]

発売日
先行 9.6[日]9:00～
●ユウナルフレンドメンバーズプラチナ会員対象
一般 9.13[日]9:00～
●チケットぴあの初日は10:00～

お得な 音楽祭TOKAIセット券
一般:~~8,000円~~→ 7,200円 ／ 小中高生:~~2,000円~~→ 1,800円
[ユウナルフレンドメンバーズプラチナ会員割引価格 一般 6,480円／小中高生 1,620円]
※クァルテット・エクセルシオ公演(11/21)と同時購入した場合のセット価格です。

●未就学児入場不可

チケット取扱い
◆芸術劇場事務室 9:00～20:00 ※休館日除く
◆芸術劇場HP 24時間受付 ※発売初日は9:00～
https://www.tokai-arts.jp
■会員登録(有料または無料)が必要です。
◆チケットぴあ[Pコード 320-266] https://t.pia.jp/
■9月13日(日)10:00から発売開始

お問合せ
東海市芸術劇場 TEL0562-38-7030
〒477-0031 愛知県東海市大田町下浜田1016番地
公式エックス @tokai_theatre
公式ホームページ https://www.tokai-arts.jp

主催｜東海市・東海市教育委員会

【お車でご来場のお客様へ】地下駐車場または太田川駅東公共駐車場をご利用ください。(施設ご利用者は入庫から2時間まで無料)

託児サービス｜[1歳以上の未就学児、定員10名]公演日の1週間前までに劇場事務室または劇場HPにてお申込みください。

館長兼芸術総監督おすすめコメント

私は当劇場の着任以前は長らくオーケストラと関わってまいりました。18歳の時から常に自身の生活の中にオーケストラと過ごす時間がありましたので寧ろオーケストラと一緒にいる時が一番落ち着く時間かもしれません。企画、制作、マネジメントが主な仕事でしたのでこれら部門においては今や"いぶし銀"的(笑)な趣があるかもしれません。さて、この度劇場開館以来初めて「音楽祭」を開催し室内楽、オーケストラの両公演をお届けいたします。昨今の音楽祭と比較すれば規模は小さいものですが、中身は"質"と"心"にこだわったものとなっております。オーケストラ公演の指揮者、ソリスト、メンバーは聴衆の皆様に是非聴いて頂きたい音楽を念頭に、心より信頼出来る音楽家に一人一人お声がけしました。"心"に関して言えば、既に縁のある方々も含め、この劇場、地域に愛情を持って頂ける様な方々です。私はこのオーケストラから夢の様な音が出ることを信じています!どうぞ劇場でご体験ください。

東海市芸術劇場館長兼芸術総監督　安江正也

クリスティアン・アルミンク(指揮者)　Christian Arming

ウィーン生まれ。レオポルド・ハーガーや小澤征爾のもとで研鑽を積み、ボストン響や新日本フィルにデビュー。ヤナーチェク・フィルの首席指揮者、ルツェルン歌劇場およびルツェルン響の音楽監督などを経て、2003～13年に新日本フィル、2011～19年にベルギー王立リエージュ・フィルの音楽監督として活躍。2017年から広島交響楽団首席客演指揮者、2024年からは同団の音楽監督を務めている。これまでにチェコ・フィル、ドレスデン・シュターツカペレ、フランクフルト放送響、ウィーン響、ザルツブルク・モーツァルテウム管、トゥールーズ・キャピトル国立管、スイス・ロマンド管、ボストン響、シンシナティ響、N響などに招かれ、オペラではフランクフルトやストラスブールの歌劇場、新日本フィルなどで《ドン・ジョヴァンニ》《サロメ》《ホフマン物語》《フィレンツェの悲劇》などを指揮している。また、2019年に小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトで《カルメン》、2024年に東京二期会オペラ《コジ・ファン・トゥッテ》、2026年1月には東海市芸術劇場で新演出の《蝶々夫人》を指揮した。レコーディングも数多く、2025年には広響音楽監督就任披露公演で取り上げたR.シュトラウス／アルプス交響曲、2026年4月には被爆80周年の「平和の夕べ」コンサートで演奏したマーラー／交響曲第4番のライブ録音をリリースした。東海市芸術劇場には、2015年のオープニング公演以来、6度目の登場となる。

豊嶋泰嗣(ヴァイオリン)　Yasushi Toyoshima

桐朋学園女子高等学校、桐朋学園で江藤俊哉、アンジェラの両氏に師事。桐朋学園在学中よりヴァイオリン、ヴィオラ奏者としてソリスト、室内楽、コンサートマスターとして演奏活動を始める。1986年、大学卒業と同時に22歳で新日本フィルのコンサートマスターに就任し楽壇デビュー。ソリストとしてベルリン放送響、ロンドン・モーツァルト管と共演、またアイザック・スターン、ヨーヨー・マ、マルタ・アルゲリッチら世界の一流演奏家と共演。新日本フィル桂冠名誉コンサートマスター、九州交響楽団桂冠コンサートマスター、京都市交響楽団特別名誉友情コンサートマスター、兵庫県立芸術文化センター管弦楽団、サイトウ・キネン・オーケストラ、水戸室内管弦楽団のコンサートマスターを務める。近年では近現代の協奏曲のソリストとしてもオーケストラの定期演奏会に出演。16年のデビュー30周年にはチェンバロの中野振一郎とバロックのレパートリーによる演奏会を開催して好評を博した。19年11月にはバッハのヴァイオリン全作品を3回に分けて演奏するコンサートを京都で開催し、その成果により第29回青山音楽賞 青山賞を受賞した。また、京都市立芸術大学教授、小澤征爾音楽塾での指導など、後進の育成にも尽力している。CDはポニーキャニオンやオクタビアレコードからリリース。室内楽のCDも海外レーベルも含め多数リリースされている。91年村松賞、第1回出光音楽賞、92年芸術選奨文部大臣新人賞受賞。平成25年度兵庫県文化賞受賞。令和5年度第42回京都府文化賞功労賞受賞。

花崎薫(チェロ)　Kaoru Hanazaki

東京藝術大学在学中、ドイツ学術交流会給費留学生としてベルリン芸術大学に2年間留学。同大学卒業後、東京藝術大学に復学し卒業。東京藝術大学在学中に安宅賞を受賞。1981年、第50回日本音楽コンクール、チェロ部門第3位入賞。1986年、文化庁在外研修員としてドイツ、カールスルーエ音楽大学にて研修を積む。1989年、エルデーディ弦楽四重奏団を結成、ドイツ、フランス公演を行うなど意欲的に活動を行った。長年にわたり、新日本フィルハーモニー交響楽団の首席チェロ奏者として、歴代の指揮者のもとで、オーケストラを支えた。ソリストとしても、R・シュトラウスの「ドン・キホーテ」などで同交響楽団とたびたび共演。現代音楽のアンサンブル、東京シンフォニエッタのメンバーとしても活躍し、2007年、同シンフォニエッタの定期公演でリゲティのチェロ協奏曲を演奏して高い評価を得た。2011年新日本フィルハーモニー交響楽団を退団、愛知県立芸術大学音楽学部教授として2024年まで後進の育成に携わる。愛知県立芸術大学名誉教授、大阪フィルハーモニー交響楽団特別契約首席奏者。2011年6月、所属する東京シンフォニエッタがサントリー芸術財団の佐治敬三賞を受賞。2022年、ベートーヴェンチェロとピアノのための全作品のCDを発売。エルデーディ弦楽四重奏団よりCDを多数発売。

《音楽祭関連イベント》嚶鳴サロンコンサート　入場無料

2026年10月12日(月・祝)15:00～｜交流広場(劇場1階)

出演：長谷川彰子(新日本フィル首席チェロ奏者)※11/23音楽祭TOKAI出演
　　兼重稔宏(ピアノ)

プログラム：ブラームス/チェロ・ソナタ第2番ヘ長調より　ほか

開演前プレ・コンサート

2026年11月23日(月・祝)14:40～｜大ホール

出演：東海市子どものオーケストラ　　指揮：クリスティアン・アルミンク

曲目：ブラームス/ハンガリー舞曲集より第5番

劇場インフォメーション

音楽祭TOKAI
《室内楽特別公演》クァルテット・エクセルシオ

2026年11月21日(土) 11:00開演
東海市芸術劇場 多目的ホール
一般 ¥3,000／小中高生 ¥1,000
※未就学児入場不可

出演：西野ゆか(1stVn)、粟津惇(2ndVn)
　　吉田有紀子(Va)、大友肇(Vc)

曲目：ブラームス/
　　弦楽四重奏曲第1番ハ短調作品51-1　ほか

[チケット発売] 先行：9月6日㈰／一般：9月13日㈰

青木尚佳(Vn)ジャノ・リスボア(Va)ウェン=シン・ヤン(Vc)
弦楽三重奏リサイタル

2026年10月11日(日) 15:00開演
東海市芸術劇場 大ホール
一般 ¥3,500／小中高生 ¥1,000
※未就学児入場不可

出演：青木尚佳(Vn)、ジャノ・リスボア(Va)
　　ウェン=シン・ヤン(Vc)

曲目：J.S.バッハ(シトコヴェツキー編)/
　　ゴルトベルク変奏曲(弦楽三重奏版)　ほか

[チケット発売] 先行：7月5日㈰／一般：7月12日㈰

● お問合せ　東海市芸術劇場　TEL 0562-38-7030　https://www.tokai-arts.jp